

共 通 用

一般的な留意事項
(決算書等関係)

関東信越国税局

1 共通（収支内訳書及び青色申告決算書）

※ 収支内訳書を例に説明しますが、青色申告決算書についても同様の点にご留意ください。

[illegible]

番号	項目	留意事項
①	帳票コード	○ 破損、汚損に注意してください。
②	三点マーク	○ 破損、汚損に注意してください。
③	業種名	○ 省略せず具体的に業種名を記入してください。
④	金額	○ 黒ボールペンでオレンジ色の枠内に一文字ずつ丁寧に記入してください。 ○ 誤読の原因になりますので、カンマをつけないでください。 ○ 誤記入の訂正は、二重線で抹消後、金額欄内左余白に記入してください（どうしても記入できない場合は、訂正文字の上に記入してください。）。 ○ マイナスは、「－（横線）」か「△（白三角）」で記入してください。「▲（黒三角）」は、マイナスとして認識しませんのでご注意ください。 ○ パソコン等を使用し数字を印字する方は、JISの「OCR-Bフォント」を使用してください。
⑤	科目	○ 固定文字の科目の訂正は行わないでください。 ○ 科目の追加は、空欄を利用してください。不足した場合は、「その他」として合算の上記入してください。
⑥	延べ従事月数	○ 従事員等の従事月数の合計を記入してください。（1か月未満は切り上げ。）
⑦	所得税等の源泉徴収税額	○ 所得税等の源泉徴収税額の合計を記入してください。
⑧	事業所得・雑所得の選択欄	○ 営業等又は雑（業務）から、該当するものを○で囲みます。
その他	添付書類	○ 減価償却費などの明細書を添付する場合には、ホチキスやのりで留めず、決算書等の間に挟み込むか、クリップ留めしてください。

2 青色申告決算書

- (1) できる限り切り離さないでください。
- (2) 切り離した場合には、上記1①及び②に留意し、クリップ等で留めてください（ホチキスでは留めないでください。）。
- (3) 青色申告特別控除額について、65万円の控除を適用するためには、以下の条件全てに該当する必要があります。
 - イ 正規の簿記の原則（複式簿記）での記帳
 - ロ 申告書に「貸借対照表」と「損益計算書」を添付
 - ハ 申告期限内での確定申告

ニ 以下のいずれかの要件を満たしていること

① e-Tax を利用して申告書及び青色決算書を提出する。

② 令和6年分の事業における仕訳帳及び総勘定元帳について、電子帳簿保存法の規定に基づく優良な電子帳簿の要件を満たして電子データによる備付け及び保存を行い、確定申告期限までに一定の事項を記載した届出書を税務署に提出する。

なお、上記イ～ハのみに該当する場合は、控除額は55万円となることに注意してください。

3 一般用（収支内訳書及び青色申告決算書）

軽減税率対象となる売上（収入）・仕入金額がある場合は、「売上（収入）金額の明細」・「仕入金額の明細」欄（青色申告決算書の場合は、「月別売上げ（収入）金額及び仕入金額」欄）の下部にある「軽減税率対象」欄に記入してください。

インボイス制度開始に伴い、売上先（仕入先）が適格請求書発行事業者の場合は、登録番号を「登録番号（法人番号）」欄に記入してください。

【収支内訳書（裏面）】

○売上(収入)金額の明細 ※登録番号を記載する場合には、先頭に「T」を付けた上で13桁の数字を記入してください。

売上先名	所在地	登録番号(法人番号)(※)	売上(収入)金額 円
上記以外の売上先の計			
右記①のうち軽減税率対象		うち 円	計 ①

○仕入金額の明細

仕入先名	所在地	登録番号(法人番号)(※)	仕入金額 円
上記以外の仕入先の計			
右記⑥のうち軽減税率対象		うち 円	計 ⑥

○減価償却費の計算

【青色申告決算書（2頁）】

○月別売上(収入)金額及び仕入金額

月	売上(収入)金額 円	仕入金額 円
1		
2		
3		
~~~~~		
12		
家事消費等		
雑収入		
計		
うち軽減税率対象	うち 円	うち 円

## 【青色申告決算書（3頁）】

○売上（収入）金額の明細 ※ 登録番号を記載する場合には、先頭に「T」を付けた上で13桁の数字を記入してください。

売 上 先 名	所 在 地	登録番号（法人番号）（※）	売 上（収 入）金 額 円
上 記 以 外 の 売 上 先 の 計（雑 収 入 を 含 む）			
計			

○仕入金額の明細

仕 入 先 名	所 在 地	登録番号（法人番号）（※）	仕 入 金 額 円
上 記 以 外 の 仕 入 先 の 計			
計			

## 4 不動産所得用（収支内訳書及び青色申告決算書）

(1) 「貸家・貸地等の別」及び「用途」欄を確実に記入してください。

○不動産所得の収入の内訳（書ききれないときは、適宜の用紙に書いて内訳書に添付してください。）

貸 家 貸 地 等 の 別	用 途 （住宅用、 住宅用以 外等の別）	本 年 中 の
不動産の	建物の貸付けを行っている場合には、その用途に応じ、住宅用、住宅用以外、店舗併用住宅などと記入します。	
	貸家、貸店舗、アパート、貸マンション、貸間、貸地、駐車場などと記入します。	

(2) 土地等を取得するために要した負債の利子の額のある方は、「土地等を取得するために要した負債の利子の額」の欄に記入してください。

経費計 (⑥～⑩までの計+⑪)	⑫								
専従者控除前の所得金額 (⑤-⑫)	⑬								
専従者控除	⑭								
所得金額 (⑬-⑭)	⑮								
土地等を取得するために 要した負債の利子の額									

5 農業所得用（収支内訳書及び青色申告決算書）

肉用牛について特例の適用を受ける金額がある方は、「肉用牛について特例の適用を受ける金額」の欄に記入してください。  
なお、「肉用牛の売却による所得の税額計算書」を添付してください。

費	の 経 費	飼 料 費	㊦							専従者控除前の所得金額 (7-14)	㊱						
		農 具 費	㊧							専 従 者 控 除	㊲						
		農 薬 費	㊨							所 得 金 額	㊳						
		衛 生 費	㊩							(15-16)							
		諸 材 料 費	㊪							⑩のうち、肉用牛について 特例の適用を受ける金額							